代〻奏　巻五

紙奏　巻五

和田屋

販婦手ハかきは
凡女子の業をとわ
ちう露を
皇都の煙假とする中子

若男郷の一声時鳥　賀佳
待し覚え芍薬の蝋燭　鉄鶴
夜酒は波のさし漬きく　同
さゝやきは剃いてきし月　作
臑押よりくもみ済ら枡の鏡の　同
ホヽおさまる鉄砲穴　鶴

雑俳すり物に出る句
[illegible] 雛俳諧 徒
神の御よ似く如の俳諧 [illegible]
地蔵の御供 [illegible]
鴨の毛 [illegible] 嵐 [illegible]
柳弓 親し宮居の清り樹
すじ角の三階 [illegible] 二階 [illegible]
鶴の角 [illegible] 呼
[illegible] の中 [illegible] 懸
い [illegible] 言 [illegible]

横 [illegible] 也 [illegible] 拳白堂
[illegible] 葡萄 [illegible] 作
曲水の股 [illegible] 清 [illegible] 俳の股 回
[illegible] の [illegible] 物 [illegible] 天
[illegible] 陶 [illegible] 首 徒
[illegible] 合 [illegible] 大
唐人の敲 [illegible] 雛 [illegible] 田の戸 徒
[illegible] 初尾木の派
訴 [illegible] 徒
不 [illegible] 古 [illegible]

[illegible]
地獄の蓋も三番叟　[illegible]　[illegible]
素麺の根かいい来種　[illegible]
[illegible]好[illegible]　[illegible]　石[illegible]
的渡[illegible]　[illegible]の責鼓　[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]　[illegible]
[illegible]作[illegible]秋[illegible]と掃出し　[illegible]
反吐[illegible]　[illegible]馬[illegible]
[illegible]　[illegible]　夕烏　[illegible]
[illegible]しあはい　喜　[illegible]

映　蛍興い　北笛高連

和の[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　芋支
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
素　[illegible]　[illegible]　[illegible]　花

嘯とる猛のごとく鳩の毛を逆し　支
世ゆてはなわる舟をもとめ突　作
ゆてもなる虞美人草の毛を管　勢
求肥よもるし嵐庭の糸人
三百里あり立陣鹿藻神　佐
冥よ道入るもの　支
雑穀のうへ先祖の位牌柳　花
毎いとうちへ伊丹大鹿　勢
ゆしすまなちすも鍋し人
一字あるいは書の松ゆ月　佐

此茶い唐吹のうなと花書　支
皮汁鍋ゆ帝杖の節人
物茶をくうるこ阪ちらる　勢
椎名ゆ茶しもとうも直ち　花
ちゆ小鍋よ蜜の頻柳ちし　佐
宝月神小魚沼もゆ　支
書詩しぎのつちくい接茶人
面柳ゆしと帝杖磐首す　勢
楽屋へいうちを波の書　花
帳紙降る亀の亀也　支

[illegible]
十坪ほどの笹ちめ[illegible]花
ウ
[illegible]の中[illegible]魚勢
川[illegible]の[illegible]生[illegible]支
飾せ上[illegible]当[illegible]即如花
[illegible]日蓮宗の[illegible]人
[illegible]の一枝[illegible]ふ[illegible]小田原[illegible]
[illegible]い[illegible]舞[illegible]松勢
[illegible]出つ[illegible]乗[illegible]目[illegible]

芥高興行

化笛巡連

[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]人
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

播磨の時と一首より後の句
恨くれし秋の夜の月
河下る戸ごとに二階のすき
陽をけ所わり短冊の式
とゝゝゝ早歌うたひの古歌
軍ゝは猪突ゝ
望前の夜ゝ庭ゝ
町数話の新ゝ歌ゝ
前髪ゝ幕の先生自
花の盛り拓

作人
作人
作人

メ子との踊子越い合ふ人
内やくへしと廉よ角ち作
月い沼杜の部を見い合同
切せゝ蓮よ ぬせん蓮庵 ロ
鶯翠と蓮子ち苔の行 作
死てもふと泡く 梅ル人
きけしも吹草祭を捜菌 ロ
鼻を寄して量を凡字ち作
庵主毛旬主毎引にぶり人
四と ルて 陽重い 蝶 ロ

蓮庵興行

化笛亭連

初秋夜の二階の雲う邪 知作
鍋炭等いん走る鴨 弓周
口か坊甫ふ杉や仰くん 祇山
蕗いきり名 杉し出ゝ 駅来
波の月尚く砕けのく海 柯卜
拾ふこのもい 稲の 穂ま也 外口

新伊勢物語　けるの袖の露　図
梅の中つゆ達入　頼尚　俊
梅香のうちの知らぬ　碓氷　業
卯とちやんを　東と　切レ　ちか　山
ゆうゆうと　紙の　舟　指る　口
袖い出くいの　留　の　梅　傍　卜
東和徳と　梅ろんの　蕗の　蕗　俊
幕ゆん　簾へ　引　詠やも　口
ぢぐぐと　白　名　荘を　周ろ　山
山　ゆ　ま　月　の　す　こ　切　図

門　路ゆん　八町　四方　紙　河
ありけしの　干　割　先　尾　割　卜
東　舟　は　ゆ　ゆ　の　な　蕗　口
伏ん　の　時　猪　大　ほ　ん　紙　東
橋　の　ゆ　ゆ　ま　ま　の　い　蕗　口
ゆ　ゆ　ま　ま　の　い　蕗　図　心
ゆ　ま　ま　ま　の　い　蕗　図　卜
ゆ　ま　ま　ま　の　い　蕗　図　卜
ゆ　ま　ま　ま　の　い　蕗　図　卜
五　す　ゆ　蟹　酒　ほ　ゆ　ま　東　俊
簾　も　笹　も　久　く　蟹　の　ま　東　俊
古　紀　河　ま　ち　紀　引　ぬ　き　口

天正の襖障子の日
根に乗るく　ゝと　疲れる　山
忽ち陽臺　樹　を　留伊達　図
行間の　望り　屋の日　山　屋　卜
壹茶　向く　図　筋と　法　他
不好　ちく　ふ　夢　ゝく　ゝ　法　来
作　病　減　ゝ　樹　ゝ　出　口
三　島　十　軒　下　田　ふ　軒　卜
世　い　産　所　こ　ゝ　寺　ふ　光　図
代　ゝ　の　火　始　ふ　の　強　も　ま　ゝ　茂　山

牡丹高興行

化笛亭

清水ち　陽　の　折　ふ　あ　ひ　く

猿　ゝ　ま　や　世　万　日　義　内　ゝ　矢　他
雪　蜂　く　の　唐　ふ　滝　殿　雪　芝
京　尤　行　た　大　工　の　鞠　強　ゝ　杜　湖
弱　を　笛　ふ　果　い　他　的　栗　人
蕎　月　ま　獅　ふ　の　首　毛　と　ま　び　殿　鶴　人
ち　ゝ　ち　く　い　十　ま　る　葬　の　乳　蒙　宝

粉嶺よりわたのくにの
遠く通る舟 助くる
たんまくの九人の髪 ゆあつし
南海の 船 を 雇 赤坂
夕 雲 出 香 薫 ふ 四 ス
南 鄂 の 中 く 青 蛙 吟
梯 上 ま ち 骨 ち 天 狗 達
矢 並 作 ね 氷 の い や さ
千 島 を 梅 の 美 い 船 も と
聖 灵 蕩 ま 大 口 ま ん 船

鑑賞
安作
玉芝
鑑賞
兼宣
杜海
鑑賞
兼人
鑑賞
鑑賞人
玉芝

新 橋 ま 佛 の 傷 多 の 月 杜海
と 度 の 角 力 浅 て 祝 宜 剛 安作
南 新 川 渡 ま ま 鵬 ま 雪 毎 兼人
土 笑 ま 枝 小 傷 く 破 兼宣
口 ま ま 紙 ま 小 涼 ま 牡 丹 賞 鑑賞
跡 式 と ま 鳥 は 鶏 え ま ん 鑑賞人
絶 ま ま 蕩 豊 貴 強 く ま い 先 安作
西 ま 井 の 角 ま ま い 唯 翁 猶 当 玉芝
青 ま 強 く 角 ま 鶏 雀 杜海
伯 母 ま 亜 ま 作 ま 屋 宅 鑑賞

[illegible] 松屋[illegible]園 板 葉堂
蓬莱 旋毛 [illegible] 菓人
[illegible] 海も引 海[illegible]濤 玉芝
葡萄の深の人もかなし 杜海
[illegible] 小 仙鶴
山津の軍 羽のおい 櫂 葉堂
世ふてのとせん 恵池 [illegible]浦 菓人
摩利支天 [illegible] 一元 宗作
[illegible] 湯へ 蛸人
[illegible] 芝 さい 櫂 執筆

六歩堂[illegible]東[illegible]題吳い　化笛[illegible]

蕉翁[illegible]も[illegible]初角[illegible] 宗作
抱[illegible]ゆ[illegible]ち[illegible]桂[illegible]蛙 加葉
[illegible]毛の車 [illegible]宗[illegible]て 李郎
[illegible]角カ[illegible]ハ[illegible]桂も[illegible] 福舟
蛤の駒う[illegible]く[illegible]の月 大梅
[illegible]や[illegible]鶏[illegible] 首魚

打拂ナシ　なめらか吉田山　藁屋
作り木おてらの屋根　伏鉢
くまの笹も雪の枝ねかるを雪の中　執筆
庭の菊をはらはらと　梅
地うりの瓜をかくす　藁
新谷一面大新屋の奥　住
籠ケ雷境　谷境　魚
舟はなしもの侍鞍　宝
苗代の苗代の神を　舟
出ぬ小僧よ時ならぬ　帝
沿川

桃の口五色の鳥毘の滝　鶴
親子買手　この方　勅封　藁
村ナ面よ子供の蕨　摂　作
反撥と米　山芋の孫　無
勅書の密陽の花鳩の声　宝
苔よりかくれ撥ねる　舟
つゝの面よ奥の新宅　帝
樹のつゝ庭　倒れ　住
言葉と影　行く京へ出る　藁
悪人の服装　はんもの　鶴

撞くよ酒酒とは法花経　梅
毛氈の板　大和の石　卯
序不等経を天竺十三枚　舟
菓子より先へ来る　寂寞
蛸の菓子は生きつけ　鶴
蟹土とをなく　盆人の足　梅
あるのけよ松島の雨を拾ひ　徒
まはしてそこいらを　舟
くんと転転寂梅いなの雨　菓
山ばと町一　三里　一陽　宝

小野
松島ふ箱崎の苔の青葉　海
大佛
張とのせく杜鵑の花　芭蕉
東西
昔ふ抓もむを雑生門　信海

比叡

作者 方設

山寺や奥院の岩り小倉山 知石

掛てやそふるもくれ竹 行字

高雄

蒼いの幕へ這入やかの家 小色

下 賀茂

神の矢の射る小鳥の時雨 蒙雄

知恩院

山門の涼みや眼鏡上絵書 若有

こ条橋

白雨やかもとのうすく 牛車 旭里

祇園

七夕まつりの紙園至尊切 秋色

吉田社

時雨いのうてや桑よ濡 巴人

上賀茂

鞍馬や高雲の作長貧 敦雨

比叡 波羅

景小角ゝ古陸屋敷毎巳り　し澄

南池町　霊泉

烏丸の西押小路小路西町と呼名して

天泉坊の蔵丞相彫下の記る十京と称

援源院の南字は庚申の塚釈尊

[illegible]旧地と[illegible]岸初民起[illegible]下[illegible]故

と伝き　嚴島と[illegible]て和歌連俳の[illegible]

玉津島や新嚴　[illegible]　仙鶴

[illegible]　[illegible]

咲[illegible]　[illegible]の濃[illegible]　蛭人

海原

おとり来こえんの嵐吹とよ　公弼

秋上

面へ投出す[illegible]や梅もとも　高丙

雪原通

犬狩人の住[illegible]さ時の風[illegible]　駿東

[illegible]　[illegible]

来[illegible]と梅や青葉梅の毛　文輔

上海

かしこ[illegible]の時雨　勢人

六角堂

六角の柳もそろそろ芽ぶく　柯卜

紀

軍の多い日てりて洗濯　杜海

比叡

雲よかくれ咲や牡丹　玉芝

南禪堂

雲尼い樹も見ぬふる　葉宮

蟬小川

新茶のせんのかゆや月　祇山

東河原

り物や舟ーうの御　芳文

花園

花園の新茶なる竹ぶ　鶴子

出口

塔めの柳よ多へ額　源都葉

庶橋

京の家や皆ぶ鶴仁祇打　答笑

岩屋

岩屋やのうさの兎の四方面　水花

[illegible]る瀬川

京子は初瀬舟や稲荷社　[illegible]

鞍馬

[illegible]の月か　清[illegible]　書部

坂

木枯や信い[illegible]　百人

涼　沖奥橋

神と[illegible]の[illegible]　裸橋　[illegible]

伏見　雑俳八[illegible]

[illegible]く普[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　伏[illegible]　[illegible]

鹿の[illegible]紀下[illegible]と[illegible]や運苗　[illegible]

[illegible]の[illegible]　[illegible]　泥亀　七里

楽[illegible]流の[illegible]　[illegible]　[illegible]　嵩水

舟[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

川の車　[illegible]　[illegible]　[illegible]

滝元の乾を[illegible]桐笠也青
黄葉を尚う嫌う梅ん民也
手くもり稿し梅、かうと嘗種人
雲下より消ぬ[illegible]嫌おん言仙鶴
梅種々種の吸原里
阿蘇見記の水ん沈水
薄と樹つ[illegible]法と法華友
東を助る尚解ん化
雪原を為す[illegible]けう滝身也
しをう跡くし山より松杉金

一用る毒より法れ玉の沒拾
仙さぐ目を寒目に狩て仙
和泉ん[illegible]梅る未ぶう水
佛狐の尾ら玉章里
歌仮歌より毎日、ゝまるし化
黄なるもう[illegible]ん[illegible]菜友
海阿ゝ海阿の水ゝ鶴
阿ゝ[illegible]ゝ[illegible]ぶつう紀拾
詠ゝ[illegible]ん[illegible]梅[illegible]里
雷の峠を[illegible]風矣

月二十七日 福利力も老らわ
ける私の先しに格の[illegible]也
仙家も船の[illegible]と[illegible]
照くるるでる 和日出海里
津切と絶こと孫ら友
不のちい 窪ら 弾丸の穴人
姫○も陽よ廉親と桃改於
正毎の蕃よ 勿論 小
夏も中こ老の一こ[illegible]化
皆細仲内 [illegible]
也

南垂 [illegible]
[illegible]
十町 目
呉毎の和や岸の[illegible] 民也
[illegible]
[illegible]
[illegible] 幸紀

[illegible]

向島

梅たゝのそらにうつもれ雪　[illegible]

梅川

不化成樓にいまゝくれて暮　也香

淀

灌佛の百姓や　指の落合　只徒

葛飾

書年ス[illegible]や　菜屋の河内の菜　只徒

清陽

大坂川口より

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]　[illegible]

罌粟柄杓のもやもやき　作

[illegible]　車

[illegible]　[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
しこの新町[illegible]
[illegible]
禅　ひとり　激
[illegible]
[illegible]
[illegible]

いつくの浦の浜辺を
洗い恒き　弁慶の　舟高
葦葦とうてゆくの大　車
ゆくも　新の舟の　関係　他
浮世絵のしこも撞木　同
ふたと　墓の　万ぜん　坂町　高
東西の情ふ　車　舟　車
強ふ　かるや　下紙の下　他
次ぎ　の　もし　落ち　釜の　高
蔵　ふ　ま　ふ　ま　ふ　入れ　筆

信ふ心　対　礼一　時　筆　沢　他
友の　沙　沙の　ふ　ふ　紙の　沢中
横ふ　ふ　こ　法　合　屋　ん　紙道
彩ふ　中　と　明　ふ　羽　ふ　吐　絵
百　の　ふ　ふ　屋　月　高　ふ　書
祝　雅　ふ　傳　ふ　弁　の　書　他

麻屑の刺ち所解もきして有中
茎鞘の骨より抜ふり上使
先度と丈ふ[illegible]ふ[illegible]ふ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

廿五日 [illegible]

[illegible]

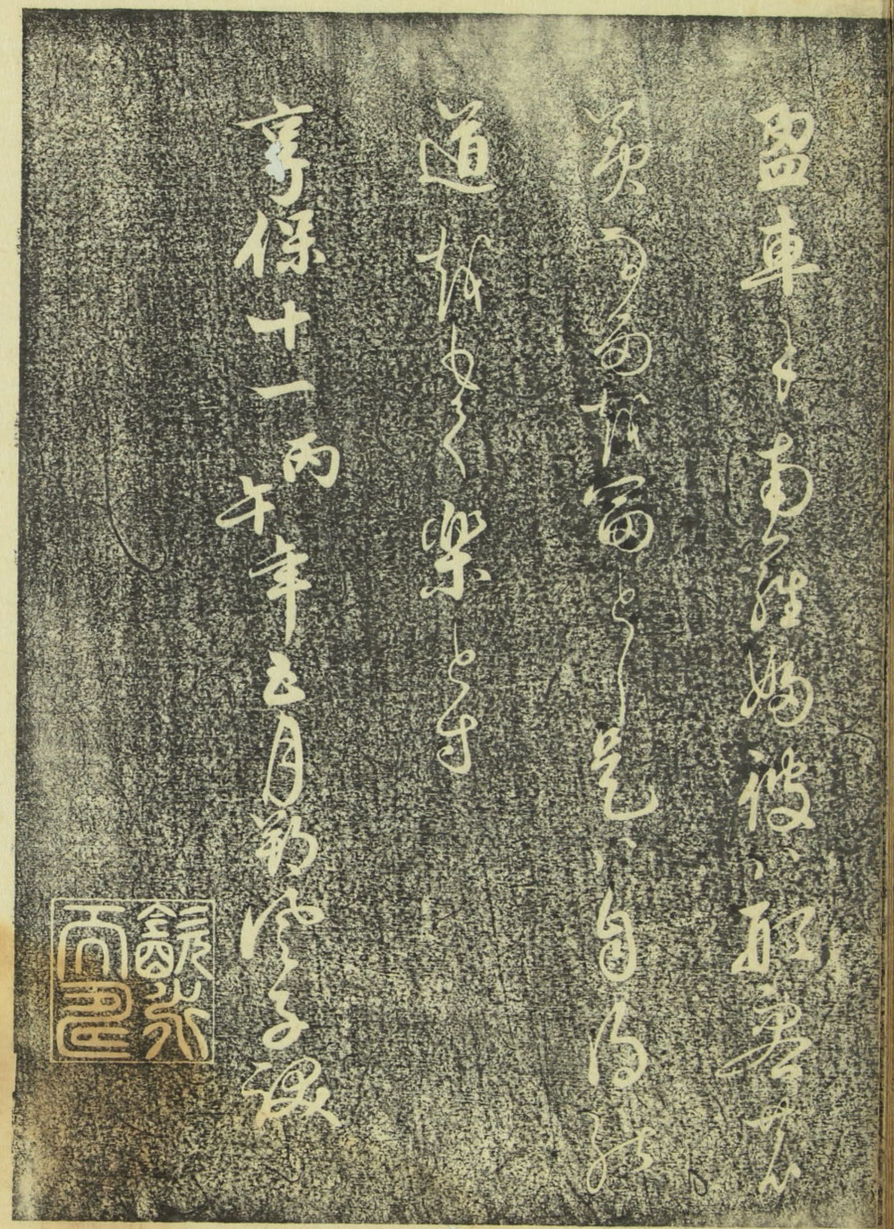
[illegible]

[

[illegible]

[illegible]

[illegible]



吉田宇白板